

(令 5 志文) 模擬講義レポート

(問題部分 1～5 ページ)

注意事項

- (1) 使用できるもの：黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製の消しゴム・小型鉛筆削り、時計等「受験者心得」で指示したもの、模擬講義資料。
- (2) 受験番号欄は各答案用紙の解答欄と評点欄の 2 か所、氏名欄は解答欄に 1 か所あります。受験番号は 5 けたの数字を枠内に 1 字ずつ明確に記入してください。
- (3) 受験番号および氏名を指示されたところ以外に記入した場合や受験番号の数字が判別できない場合、採点の対象になりません。
- (4) 解答は、黒鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙の所定の枠内に明確に記入してください。
- (5) 答案用紙の裏面には何も記入してはいけません。
- (6) 答案用紙に指示された以外のことを記入しても採点の対象になりません。
- (7) 日本語で字数指定のある解答については、句読点も 1 字に数えます。2 けた以上の算用数字は、答案用紙の 1 マスに 2 けたの数字を記入し、1 字に数えます。なお、アルファベットは算用数字に準じます。

例：

「	青	か	っ	た	。	」
---	---	---	---	---	---	---

 7 字 /

20	20
----	----

 2 字 /

bo	ok
----	----

 2 字

このページは、白紙です。

1. 模擬講義での解説及び資料を参考に、下の問1～5に答えなさい。(配点率10%)

問1 「innovation」の語源であるラテン語をアルファベットで答えなさい。

問2 「ムーンショット型研究開発」の名前の由来は、米国の月面探査の「○○○計画」であるが、その「○○○」に入る語句をカタカナ3文字で答えなさい。

問3 模擬講義の説明の中で、ユニクロが使用しているSPAは、日本語で「○○○○アパレル」と訳されていたが、その「○○○○」に入る語句を漢字4文字で答えなさい。

問4 模擬講義の説明の中で、「イノベーション・ commons」は日本語で「○○拠点」と説明されていたが、その「○○」に入る語句を漢字2文字で答えなさい。

問5 IT関連企業で、世界でトップに位置する、アップル、マイクロソフト、グーグル、アマゾン、フェイスブックの5つの巨大企業の頭文字を用いた通称を何と呼ぶか。アルファベット5文字で答えなさい。

2. 模擬講義の内容と下の【資料1】を参考に、「SDGsの17の目標を達成するために、模擬講義の第2章で示されたプロダクト・イノベーションやムーンショット型研究開発の事例をどのように活用すればよいか」を、2つ考え、それぞれ、200字以内で、日本語で説明しなさい。

ただし、

- ・「解決しようとする目標は、1～17の何番の目標で、どのような目標なのか」、「活用しようとするイノベーションの事例は何か」、「その事例をどのように活用すればいいか」を説明すること。
 - ・2つの解答に、同じ目標や同じ事例を用いることはできない。それぞれ別の目標や事例を用いること。
- (配点率 24%)

【資料1】「SDGs (=Sustainable Development Goals) 各目標の説明」

著作権保護の観点から、データは掲載していません。

3. 模擬講義の内容と下の【資料2】を参考に、ユニクロが活用するSPAシステムとは何かを述べた上で、従来のアパレル業者が取ってきた「従来の流れ」（多段階・委託販売システム）と比較して、SPAシステムの利点を250字以内で説明しなさい。

ただし、利点については、次の(1)~(3)の3つの点について必ず述べること。

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| (1) 商品コスト | (2) 生産管理（生産計画や在庫コントロールなど） |
| (3) 消費者の需要動向の反映 | (配点率 20%) |

【資料2】従来の衣料品流通の流れとユニクロ

著作権保護の観点から、データは掲載していません。

4. 次の英文は、グーグルの 20%ルール (Google's "20% time" rule) について述べたものである。この英文を読んで後の問 1～3 に答えなさい。(配点率 24%)

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

- 問 1 下線部①を日本語に訳しなさい。ただし、下線部①の「**This**」の示す内容を明らかにすること。
- 問 2 下線部②を日本語に訳しなさい。ただし、下線部②の「**This**」、「**them**」の示す内容を明らかにすること。
- 問 3 下線部③を日本語に訳しなさい。ただし、下線部③の「**them**」の示す内容を明らかにすること。

5. 模擬講義の内容と下の【資料3】～【資料5】を参考に、専門の寿司職人が対面で握る高級な「伝統的な寿司店」と職人でない人や機械が握り、レーンを流れてくる寿司を選んで食べる低価格の「回転ずし店」を事例に用いて、「破壊的イノベーション」の特徴を、300字以内で説明しなさい。

(配点率 22%)

【資料3】

【資料4】

著作権保護の観点から、データは掲載していません。

—— 問題は以上です ——